

第 1 回環境保全技術セミナーを開催しました

道環協・環境保全技術セミナーは、当協会会員や行政、研究所、大学等を含めたさまざまな立場の皆様、会員内外が保有する環境保全技術や製品の普及を図るために企画しております。単なる技術紹介にとどまらず、施工事例や積算に関わる情報まで、これまでのセミナーより、一歩進んだ情報交換を狙いとしています。また、より詳細な情報取得、相談のご要望に対しては、別室に相談窓口を設けて個別対応いたしております。皆様の実務に直ぐ役立つ情報交換の場として定期開催を目指しておりますので、発表者あるいは参加者として皆様から広くご利用いただきますようお願い申し上げます。

主催：北海道環境保全技術協会

日時：平成 17 年 3 月 3 日（木）、午後 2 時～5 時（セミナー）、相談会場は午後 6 時まで

場所：かでの 2 7（札幌市中央区北 2 条西 7 丁目）

セミナー会場： 720 研修室、 相談会場： 810 会議室 A

参加費：無料

<プログラム>

(14:00-14:05)

1. 開会挨拶

(14:05-15:25)

2. 「道内産貝化石を原料とする水質浄化剤とこれを用いた工事排水処理の実例」

①道内産貝化石を原料とする水質浄化剤の性能とその応用

②道内産貝化石を原料とする水質浄化剤を使用した工事排水処理の実施事例と積算

(15:35-17:00)

3. 「天然素材を用いた汚染土壌不溶化工法（シーリングソイル工法）の理論と実務」

①シーリングソイル工法の理論と適用

②シーリングソイル工法による橋脚掘削残土処理と積算事例

(17:00)

4. 開会挨拶

●参加者 58 名（会員 23 名、非会員 34 名、内行政担当者 13 名）

以上

<紹介技術の内容>

1. 道内産貝化石を原料とする水質浄化剤とこれを用いた工事排水処理の実例

[概要]：道東で産出する貝化石を原料とする水質浄化剤が開発されており、特に SS 改善に高い効果があることが実証されています。今回はこの浄化剤を使用して河川工事における排水処理を行った実例を紹介しました。

[発表者]：日本基礎技術株式会社札幌支店（道環協会員）



2. 天然素材を用いた汚染土壌不溶化工法（シーリングソイル工法）の理論と実務

[概要]：ゼオライト、ローム、ドロマイトなどの天然素材を使用するシーリングソイル工法は、特に鉛、ヒ素、六価クロムなどの重金属汚染土の不溶化処理に高い効果があり、多数の工事実績があります。この理論と公共建設工事等における実施事例、積算方法などについて具体的に紹介しました。

[発表者]：株式会社レアックス（道環協会員）・シーリングソイル協会

以上



3. 個別相談会の実施

セミナー終了後、さらに詳細な情報交換を目的として個別相談会を行いました。

